

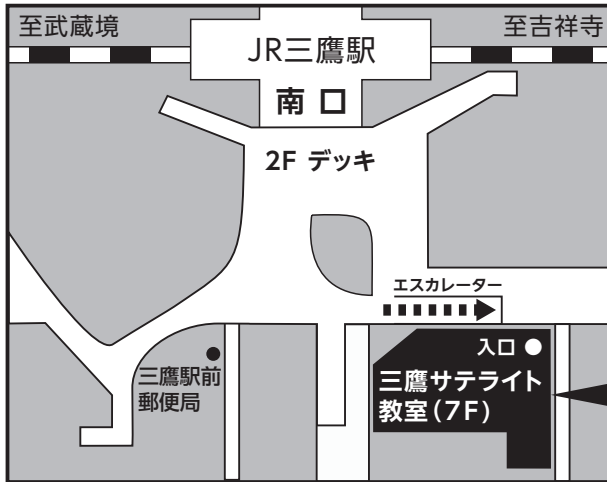
# 説話で読む お釈迦様の伝記

## — 孝養説話を中心に —

受講料 (振込額)	10,000円				
必携テキスト	—————				
講座概要	曜日	木曜日		日程	
	時間	15:00～16:30			
	回数	全4回	定員		40名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室			
講師	大正大学非常勤講師 鈴木 治子 (すずき はるこ)				
	武蔵野女子大学日本文学科卒業。大正大学大学院博士課程国文学専攻単位取得。東京都・埼玉県の区民・市民講座講師、NHK文化センター講師、大正大学オープンカレッジ講師、獨協大学オープンカレッジ講師を務める。書著：『歌謡文学を学ぶ人のために』（共著 世界思想社）、『中世文学の展開と仏教』（共著 おうふう）、『大学生のための文章教室』（共著 大正大学出版会）、『古代から近世へー日本の歌謡を旅する』（共著 和泉書院）、『海東高僧伝』（共著 平凡社）、『東アジアの仏伝文学』（共著 勉誠出版）、『王仁伝承考（一）』（『鴨台国文学』第3号） 他				
内容	お釈迦様の生涯を描いた物語〈仏伝〉は、インドに始まり、中国を経て日本にも伝えられました。その仏伝を描いた代表的な作品が、我が国最大の説話集である『今昔物語集』の冒頭に収められています。本講座では、『今昔物語集』の説話をテキストとして、平安時代末期の日本人が抱いていたお釈迦様の姿を読み解いていきます。 今回は、成道(悟り)の後の釈迦を巡る話の一環として、釈迦の父母の死を描いた説話をはじめとする孝養をテーマとした物語を読んでいきます。特に釈迦の生母摩耶夫人の死をめぐる話は、インドから京都の清涼寺まで繋がる壮大なスケールの伝承をもっています。				
	〔持ち物〕 筆記用具				
① 8月 1日:巻二第一話 浄飯王の死 ② 8月22日:巻二第二話 摩耶夫人の死 ③ 9月 5日:巻二第四話 前世での孝養 ④10月 3日:巻二第十二話 燈指比丘の前世の因縁					



# 武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013  
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12  
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線  
東京メトロ東西線  
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F  
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。